

2019年度 事業計画（案）

2018年度は三重県内において大きな地震の発生はなかったものの、2度の大きな台風により県内で停電、建物被害が発生しました。当協会としては災害対策準備室を立ち上げ、被害の情報収集に努めました。また、会員の皆さんの的確な対応により、お客様宅のガス設備については安全が確保され、ガス供給に支障を来たすこともありませんでした。

本年度におきましても、地震・津波、集中豪雨などの自然災害が発生しても災害に強いLPガスの真価を発揮できるよう、引き続き災害対策に重点を置いて取り組みを進めます。

LPガス需要については、過疎化、少子高齢化、人口減少などによる世帯数の減少、またエネルギー間競争の激化や省エネ志向等の影響による販売量の減少が推測されます。

そのような中、快適生活に資するガス機器提案、LPガスの特性（分散型、災害に強い等）を活用したLPガス機器の拡販、LPガス自動車の普及促進を図ってまいります。

LPガス料金の透明化・取引の適正化では「液化石油ガスの小売営業における取引適正化指針」や「LPガス販売指針」を遵守し、お客様から選ばれる業界を目指します。

これまで以上にお客様との信頼関係を強固にするため、法令遵守は勿論、積極的にお客様との接点を持ち、身近な頼られる地域の事業者として、昨年度より開始した駆けつけサービス（LPガス協会安心サポート“駆けつけ新選組”）の普及にも取り組んでまいります。

2019年度事業計画、委員会活動（案）は以下のとおりです。

■需要開発委員会

需要開発推進運動の進化

電力・都市ガスの自由化進展により、今後ますますエネルギー間の厳しい競争が加速されることから一層の需要喚起が極めて重要と考え、全国LPガス協会と歩調を合わせ、更なる運動の活性化を図ることとします。

また、炎と食の文化を子供たちに伝える消費者啓発を引き続き実施します。

1. 進化するLPガス

- ・LPガス高効率機器の販売強化

（エコジョーズ、ハイブリット給湯器、Siセンサーコンロ、エネファーム、GHP）

- ① 全国LPガス協会が実施するアクションプログラムの活動で掲げる「LPガスワンランクアップキャンペーン」について3年目となる本年度も積極的に取り組みます。
- ② 機器メーカー、全国LPガス協会から講師派遣の協力を受けて需要開発セミナーや研修会を実施し、機器販売強化に取り組めます。

2. 究極のライフラインLPガス

- ・「災害にも強いLPガス」の普及拡大

第5次エネルギー基本計画にも明記された「エネルギー供給の最後の砦」として、LPガスは災害時における活躍が期待されており、避難施設等に災害対応バルク、LPガス発電機、GHP、LPガス自動車などの導入促進を目指します。

第2号議案

3. 人を育むLPガス

- 食育活動「いただきます 応援宣言 for kids」の継続開催
幅広く開催希望地を募りますので地域協議会の皆様のご協力をお願いします。
- 火育活動「炎に学ぼう！」の開催
炎と食の文化の大切さを伝える出前事業を青年委員会と協力して開催します。
本年度についても、2校程度の開催を計画します。
- 全国親子クッキングコンテスト
実技選考会として三重県立相可高等学校食物調理科の皆さまの協力を得て三重実技大会を本年度も開催します。応募数の増加にご協力をよろしくお願いいたします。
三重実技大会 2019年10月下旬で計画
開催場所 三重県立相可高等学校食物調理科

■流通委員会

業界の発展基盤の強化

LPガス料金の透明化、取引の適正化によるお客様との信頼関係構築をテーマに、取引の適正化に関する諸活動、お客様相談事業の推進などを引き続き実施します。

1. LPガスお客様相談事業

お客様からの相談・苦情に対応し、相談内容を分析し、LPガスが信頼されるエネルギーとなるよう対応策の検討を行います。

2. 広報活動

昨年度、新たに作製した三重県独自のオリジナルCMを三重テレビで放映してまいります。新聞広告については、従来通り3県（愛知、岐阜、三重）が合同で実施し、中日新聞に掲載してまいります。

3. LPガス料金の透明化、取引の適正化に関する活動

改訂された「液化石油ガスの小売営業における取引適正化指針」、「LPガス販売指針」の周知徹底を図るとともに、その一環としてガス料金の公表、透明化について推進してまいります。

■保安委員会

保安の確保と充実

本年度においては「LPガス快適生活向上運動“もっと安全さらに安心”」が2年目を迎えますが、引き続き自主保安活動チェックシートを活用し、自己診断を行って改善に取り組むことを基本に保安の強化を推進してまいります。また、供給設備の期限管理を徹底し、事故を未然に防ぎ、重大事故（B級以上の事故）ゼロに取り組んでまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。

今年度の主な事業は以下の通りです。

1. 保安啓蒙活動補助金事業

保安啓蒙を目的に「災害に強いLPガス」や「安全・快適なLPガスライフ」の紹

第2号議案

介を幅広く地域住民に周知する事業に対し、事業補助を実施します。

- ・1 事業の補助金額5万円以内（上限は事業費の3/4までに変更）、年間50万円

2. LPガス快適生活向上運動“もっと安全さらに安心”

昨年度に引き続き、保安対策として以下の事項に取り組みます。

- ① 自主保安活動チェックシートを活用した自己診断の推進
- ② 業務用施設の事故防止対策の推進（CO中毒事故防止）
- ③ 住宅における不完全燃焼防止装置の付いていないお客様への交換促進及び特別な注意喚起
- ④ 供給機器の期限管理の徹底
- ⑤ ガス栓カバーの設置促進
- ⑥ 他工事による事故防止
- ⑦ ガス放出防止型高圧ホースの設置促進
- ⑧ 災害時の連絡体制及び支援体制の整備
- ⑨ 長期使用製品安全点検制度における特定保守製品の所有者登録促進

〈事故防止重点取組事項〉

- ・業務用ガス警報器とガスメーターの連動の促進
- ・業務用換気警報器の設置促進

3. 保安講習会（地域保安指導事業）

保安高度化運動として、今年度も3か所で保安関係講習会を計画しております。

■災害対策等委員会

災害時における対応強化

中核充填所委員会と連携して「三重県中核充填所稼働訓練」に併せて各地域協議会での情報伝達訓練を実施して連携強化に努めてまいります。また、災害対策要綱、災害対策マニュアルの実効性を高めるべく、地域協議会編の運用状況についてもフォローしてまいります。

減災の視点に立った事業計画や受援体制などの具体策を策定し、ライフライン企業体として引き続き以下の事業を推進していきます。

1. 災害時対応機器備蓄

2012年度からの継続事業で、地域住民が災害時に活用できる機器を各市町に配備しており、今年度は津市を計画しております。

備蓄完了市町は以下の通りです。

- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| ・2012年度 | 尾鷲市、南伊勢町 | ・2013年度 | 熊野市、鳥羽市 |
| ・2014年度 | 伊勢市、紀北町 | ・2015年度 | 志摩市、大紀町 |
| ・2016年度 | 松阪市、明和町 | ・2017年度 | 四日市市 |
| ・2018年度 | 木曾岬町 | | |

2. 災害対策の整備

昨年度から取り組みました自治体への小中学校教室GHP導入に加えて、本年度か

第2号議案

らは学校体育館へのGHP、災害対応バルク、発電機の設置にも取り組んでまいります。災害に強いLPガスを常設することでBCP対策としての有効性を高めることに貢献していきます。

また、現行「災害対策マニュアル」について他県協会のマニュアル等も参考にブラッシュアップを行い、より使い易いものに変更してまいります。

ハザードマップに基づく各地域協議会ごとの災害時対応、災害時のLPガス輸送ルートの見直しなど災害対応データの収集・蓄積に努め、対応力を強化いたします。

■中核充填所委員会

中核充填所の機能整備

大規模災害時における地域内へのLPガス安定供給を目的に整備された中核充填所（県内11箇所）の機能を実施訓練により、各地域で活用できることを検証します。

1. 災害時石油ガス供給連携計画に基づく実施訓練

・三重県中核充填所稼働訓練

中核充填所機能の稼働や具体的な検証、また関係機関等にも幅広く紹介することで、災害に強いLPガスが災害時に機能を発揮できるための訓練を実施します。

本年度は南勢エリアにてメイン会場として「関西プロパン瓦斯(株)尾鷲営業所」、サブ会場として「日通エネルギー中部(株)三重支店」を予定しています。

〈昨年度までの訓練実績〉

2014年度	北勢エリア	「(株)マルエイ四日市支店」
2015年度	伊賀エリア	「上野ガス(株)本社充填所」 「アポロ興産(株)」
2016年度	南勢エリア	「東邦液化ガス(株)志摩充填所」
2017年度	中勢エリア	「(株)エネアーク中部中勢物流センター」
2018年度	北勢エリア	「(株)ホームエネルギー東海四日市LPGセンター」 「石井燃商(株)員弁充填所」

・第4地域連携情報伝達訓練

平成24年の石油備蓄法の改正で、第4地域（東海3県、北陸2県）での連携訓練が義務付けられており、災害時に機能するための訓練を実施します。

2. 石油ガス地域防災対応体制整備事業（中核充填所整備補助事業）

訓練機材や防災機器の整備等、最大限有効に事業補助金を活用します。

事業補助金予定額 120万円

■総務委員会

県及び関係機関との意見交換等を積極的に進め、LPガスについての幅広い理解と協会活動への更なる協力を求め、事業の継続的な発展を目指し健全な協会運営を行います。

1. 公益目的支出計画の実施

公益目的支出計画に定めた「実施事業」を着実に実施します。

第2号議案

「実施事業」

- ・継続事業 1 災害対策事業
- ・継続事業 2 広報事業
- ・継続事業 3 保安啓蒙事業

2. 協会運営

理事会、業務執行理事会、各委員会の運営を更に充実させ、各地域協議会とも情報交流が図れる場を作ります。

3. LPガス事故等に伴う救済措置

- ・LPガス事業者賠償責任保険
付保漏れのないよう必要な注意を促すなどの対応を行います。
- ・LPガスライフ支援制度（LPライフ）
本制度の加入促進を行うとともに、LPガス機器等の販売促進への支援及びLPガス事故等による人的、物的損害を被った加入者、従業員、消費者に対し支援を行います。

4. 情報の発信と支援

- ・「LPニュースみえ」の発刊（年2回）を引き続き実施します。
- ・優良製造保安責任者、優良販売事業者、永年勤続者の表彰を行います。

5. 会員向けサービスの提供

- ・LPガス協会安心サポート“駆けつけ新選組”の加入促進とそのフォロー

6. 建物及び施設の適正な維持管理

- ・エルピーガス会館（築18年）女子トイレの修繕

7. 三重県LPガス協会設立60周年記念事業への取り組み

- ・当協会の前身であります「社団法人 三重県プロパンガス協会」は1960年10月12日に設立されており、2020年10月に設立60周年を迎えます。
設立60周年記念事業への準備に取り組んでまいります。

■青年委員会

需要開発推進運動や各委員会活動に連携して参画し、消費者対応や業界支援を実施します。また、各県青年部と活動事例などの情報交換を行い、新たな取り組みに挑戦します。

1. 研修会の開催

- 「同業に学ぼう！」をテーマに研修会を本年度も企画します。
- ・LPガス事業を進化させるチャンスと捉え、地域創生や総合生活インフラなどを視野に、LPガスの新たなステージをどのように描くかをテーマに研修会を企画します。

2. 中部地区LPガス連合会青年委員会

合同研修会は石川県開催ですが、火育や食育活動などを他県と連携協力し、エリアでの活動にも積極的に取り組みます。

第2号議案

■主な事業と予算額

公益目的支出計画に定めた「実施事業」

1. 継続事業1（災害対策事業）	
（1）災害時対応機器備蓄事業	
・次の地域に災害時対応機器備蓄を行います。 津市を計画しております。	
・機器購入費等概算	1,200千円
※直接費用合計（消耗品費、減価償却費）	
2. 継続事業2（広報事業）	
（1）広報事業	
① テレビ媒体による広報	1,000千円
② 新聞媒体による広報（愛知県、岐阜県、三重県の合同）	400千円
（2）県下防災週間等に合わせた広報事業	
三重県及びライフライン関連機関などによる広報活動	
県内TV媒体による広報活動	800千円
※直接費用合計（広告宣伝費）	
（3）食育活動・火育活動	
① いただきます 応援宣言 for kids 他	50千円
② 炎に学ぼう！	300千円
3. 継続事業3（啓蒙活動）	
（1）展示会・講演事業	
保安啓蒙を目的に、地域住民に幅広く「LPガス安全・快適ライフ」を周知する 展示会活動、講演活動等	
① 保安啓蒙活動事業補助	500千円
※直接費用合計（広告宣伝費、消耗品費）	
（2）全国親子クッキングコンテスト事業	
炎のある暮らしを通じての家庭内教育支援事業	
① 全国親子クッキングコンテスト事業	500千円
※直接経費合計（図書印刷費）	
② 三重実技大会開催費用	300千円
<u>その他会計事業・法人会計</u>	
4. その他事業1（斡旋物販売事業）	
ガス関連帳票、関係図書等（KHK 斡旋を除く）の販売を行う事業	
	7,500千円

第2号議案

5. その他事業2（教材販売事業）

法令図書、関係LPガス資格研修用テキストの販売を行う事業

4,800千円

6. その他事業3（液化石油ガス教育事務所受託事業）

高圧ガス保安協会が実施する液化石油ガス関連資格の講習及び検定事業

- ① 設備士第2・第3講習、実技試験
- ② 業務主任者、設備士再講習
- ③ 丙種化学液石受験講習
- ④ 第二種販売・業務主任代理者受験講習
- ⑤ 保安業務員講習
- ⑥ その他

5,500千円

7. その他事業4（保安共済事業団受託事業）

LPガス販売、充填、配送等に伴う事故責任賠償保険の販売を行う事業

- ① LPガス販売事業者賠償責任保険
- ② LPガススタンド保険
- ③ LPガス配送事業者賠償責任保険
- ④ 個人情報漏えい賠償特約
- ⑤ LPガス受託認定保安機関賠償責任保険
- ⑥ 総合賠償特約

4,250千円

8. その他事業5（全国LPガス協会LPガスライフ受託事業）

LPガス事業者の仕事と生活を支援する事業

- ① 販売促進支援
 - ・次世代機器、LPガス車、災害バルク等販売支援
- ② 加入者支援
 - ・LPガス事故傷害等支援
 - ・LPガス物損事故支援
- ③ 弔慰金
 - ・不慮の事故、LPガス事故、天災地変事故による死亡事故支援
- ④ 消費者支援
 - ・消費者のLPガス事故による傷害、死亡支援

1,620千円

9. その他事業6（お客様相談事業）

消費者とLPガス事業者の架け橋の役目を担った相談事業（補助金）

450千円

10. その他事業7（その他事業）

- ① 地域保安指導事業（補助金）

・LPガス事業者保安レベル向上の為の事業

300千円

第2号議案

② 中核充填所整備及び稼働訓練事業（補助金） 1,200千円

11. 法人会計

(1) 収入

① 基本財産運用益、特定資産運用益	
基本財産受取賃借料、特定資産受取利息	121千円
② 正会員会費収入	28,975千円
③ 準会員会費収入	1,060千円
④ 雑収入	801千円
A 受取利息収入	1千円
B その他雑収入	800千円

以上